

10月号 ボランティアだより

2 0 2 5

No 2 3 9



発行 社会福祉法人 甲州市社会福祉協議会

甲州市塩山上於曾977-5

TEL34-8195 FAX34-9270

編集 ボランティアだより編集委員会

夏休み福祉ボランティア体験学習開催

毎年、甲州市社会福祉協議会では市内の小・中学生及び近隣市町村の高校生を対象に、夏休み福祉ボランティア体験学習を実施しています。ご協力いただいた地域住民・学校関係者、参加して下さった児童・生徒・保護者の皆様に感謝申し上げます。

◆こども食堂ボランティア ★ ——— ★ ——— ★ ——— ★ ——— ★

8月6日(水)、甲州市民文化会館で開催された甲州市ボランティア連絡協議会主催の『こうしゅうこども食堂』に、夏休み福祉ボランティア体験学習の一環として高校生9名が参加しました。

当日は、会場の設営準備や参加者の遊び相手、学習支援を担当し、参加者とお互いに交流を楽しんでいる様子でした。また、かき氷づくりでは、高校生が率先して手伝ってくれて、大成功に終わりました。

★生徒たちの感想

- ・普段子どもとかかわる機会がないので、良い経験になった。色々な子どもと話せて良かった。将来なりたいものに関係する内容のボランティアだったので、参加して良かった。
- ・いろんな人とかかわることができた。
- ・たくさんの小中学生と話せて良かったです。夏休みの楽しい思い出となりました。貴重な経験をさせてもらえて、ありがとうございました。



◆育児ボランティア体験学習 ★ ——— ★ ——— ★ ——— ★ ——— ★

8月9日(土)、塩山西公民館で、塩山子育てサロンが開催。中学生4名が参加しました。

この日は、親子10組がサロンに参加し、中学生は、最初緊張している様子でしたが、徐々にほぐれ、パパやママ、赤ちゃんとの触れ合いを楽しんでいました。

★生徒たちの感想

- ・今回、私は小さい子との触れ合い方を学ぶことができ、とてもうれしかったです。
- ・最初はきんちょうしていてあまりはなせなかったけど、だっこさせてもらったり、ふれあっていくうちにだんだんと楽しくすごせてきてよかったです。

※子育てサロンとは？

地域で子育て中の親子が気軽に集まり、交流することを目的に、地域の民生委員児童委員、主任児童委員が中心となって、市内6か所で開催しています。



ボランティアだよりの費用は、山梨県共同募金配分金の一部を充てています。

10月の定例活動



グループ	日にち	時間	場所
点字勉強会【コスモスの会】	2日・16日	午後1:30～	ボランティア事務所
朗読勉強会【やまびこ会】	22日	午後1:30～	ボランティア事務所
手作り作業【つみくさ会】	2日・16日	午前中	ボランティア事務所
声の広報	【かつめまボランティア会】		塩山保健福祉センター
ひとり暮らし高齢者テレホンサービス	月～金曜日		塩山保健福祉センター
子どもとみんなの居場所 あ・い・る	毎週月曜日	午後1:00～	旧 甲斐のまがり家 GRAPES VILLAGE
ボランティアだより【編集委員会】	3日・14日		ボランティア事務所



◆夏休み福祉体験（イベントスタッフボランティア）

8月11日（月）、勝沼健康福祉センターで開催された「夏休み福祉体験」に27名の中学生・高校生がイベントスタッフとして活躍しました。お楽しみコーナーやボッチャ体験、VR体験などの担当に分かれ、受付やルール説明を行いました。

当日は、子どもから高齢者まで多くの地域住民が来場し、世代を超えた交流が図られ、生徒たちにとっても貴重な体験となったようでした。



★生徒たちの感想

- ・はじめてボランティア参加をしたけど、いろんな人たちと交流をしたりしてとても楽しかったのでまた次もあったら参加してみたい。
- ・今回の体験学習を通し、様々な人との関わり方を学ぶことができた。
- ・地域のイベントを体感でき、楽しかった。ボランティアに参加したことで、人と関わることもでき、また防災のときの担当だったので、自分自身も学ぶことができ、よかった。

ボランティア川柳

若い人 明るい話題 ボランティア

窪田たけし

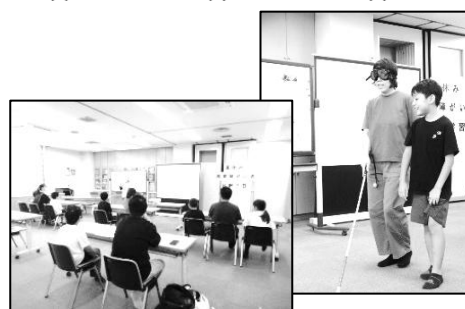
◆親子で視覚障がい者体験 ★ ——— ★ ——— ★ ——— ★ ———

同日、1階会議室で、親子で視覚障がい者体験が開催され、小学生とその保護者4組（12名）が参加しました。

「山梨ライトハウス青い鳥成人寮」の金山佐保歩行訓練士を講師に招き、動画にて視覚障がい者の生活の様子や目の見え方の違い、盲導犬についてなどクイズを用いて、楽しく学びました。

その後、白杖を使って実際に歩いたり、特殊めがねを使って目の見え方の違いを体験しました。最後には、保護者が特殊めがねを装着し、白杖を持った状態で、児童のみなさんが声掛けをしながら、上手に誘導を行いました。

少人数でアットホームな雰囲気の中、視覚障がい者について理解を深めることができました。



★児童たちの感想

- ・じっさいにめのみえない人をたいてんしてどういう気持ちかわかった。
- ・盲導犬は、視覚障がいのお助けみたいなものだと思ってよかった。
- ・目がみえていなくてもゲームとかをできることがわかった。